

1 新年度あいさつ

会長より

校長より

2 新年度の体制について

・CS委員委託（別紙資料参照）

・会長、副会長選出

3 学校の現状報告

・校長挨拶・職員紹介（別紙資料参照）

4 CS年間計画について

資料参照

5 R3年度予算について

令達はまだきていない。

学校要覧の作成、資料整理用のファイル、印刷費、消毒液などに使う予定。

必要なものがあれば5月までに連絡を。

6 その他

・学校評価まとめ 別紙資料参照

・8月の熟議について

7月くらいまでに考えてほしい

→協議会で案を詰めて考えていく

・質疑応答

○年間予定が配られたが、感染状況の厳しさが増してきた現段階で、どうなりそうか。

→学校は市のガイドラインに沿って活動をしている。最新版は内容がゆるやかになっている。

延期にした遠足は、候補地を変更して計画を立て直している段階。

→ナラミースタッフによる3年生のヤゴ救出作戦などの授業支援は、4/30に1回目の打ち合わせを予定している。状況に合わせて何とかできるものを、と案をねっている。

→来月の学校公開は、実施の方向で準備をしている。緊急事態宣言が出た場合は、市からの指示に従うことになる。

○土日の校庭や体育館の開放の現状について。緊急事態宣言が再発令された場合はどうなるのか？。

→管轄である市スポーツ課から連絡が来ることになる。過去2回は開放中止になっている。

○タブレット学習について

→GWまえまでに個人アカウントを設定して配布する準備をすすめている。ゆくゆくは持ち帰ることも視野に入れている。

→ルールや破損については市がルールを作成中。学級でクラスターが起きた場合、学級閉鎖期間が長くなることも考えられるが、状況によって変わっていくと思われる。

→タブレットによる学習形態はモデル校からのフィードバックもある。また、今年度の校内研究でも、学習活動のどの場面で使うのが効果的か検証していくことになっている。

○デジタル教科書について

→算数、外国語については教員用学年 PC に入っている。今年度から5・6年生の子供が使う端末でも算数の学習者用デジタル教科書が使用できるようになる予定。

○協議会の開催頻度についての提案

→これまで通り、月1回の実施。緊急事態宣言が出た時などは事務局判断で。

○一度オンラインでの学校経営協議会、意見交換をやってみたいかどうか。

→小P連やPTAはWeb会議ツールを使って行っている。事務局会内で1回やってみるなど下調べは必要かも。

○入学式での参列者制限について

→HPやメール配信などで呼びかけを行っていたが、伝わり切っていない部分があった。

○コロナ禍で元気が出る活動を考えていきたい

→ガイドラインに沿った形で、放課後子ども教室とナラミースタッフがタイアップを考えている。ただ、感染者の年齢層が下がってきていて、子供たちの安全面を考えると油断ができない。

以上

次回の予定 5月19日(水) 17:30～